

“人間と性”教育研究協議会 設立40周年記念 国際シンポジウム

世界の「性教育」

—韓国・中国編—

ZOOM
シンポジウム 2022年8月28日（日）10時～16時

申し込みは2022年7月初旬、シンポジウム関連動画配信開始は2022年7月中旬を予定しています。

性 教育実践を単に「知る」だけでなく、背景にある政治的、社会的課題について掘り下げることで、包括的セクシュアリティ教育の実現に向けた課題について深めていく



参加費 性教協会員 3000円 会員以外 5000円

学生 1000円 障がい者 1000円

主催：一般社団法人“人間と性”教育研究協議会
HP (QRコード) : <https://www.seikyokyo.org/>



シンポジウム主旨

性教協40周年記念企画として、2021年8月8日に始まった「全国まるっとセミナー」も折り返し地点を通過しました。当初、40周年記念夏期セミナーに位置づけられていた国際企画をバージョンアップした形で、7月から8月にかけて下記のような形で国際シンポジウムを開催します。

2018年に発表された『【改訂版】国際セクシュアリティ教育ガイダンス』には、初版の『ガイダンス』が出された2009年以降、多くの国々の包括的セクシュアリティ教育への取り組みが進展したとあります。東アジアの国々も例外ではありません。今回のシンポジウムでは、隣国である韓国・中国における包括的セクシュアリティ教育の取り組みに着目します。韓国、中国とも、日本にはない性教育の制度的基盤を有しています。同時に、日本も含め、東アジアに共通する家族規範やジェンダー規範、人権をめぐる共通した問題もあり、性教育へのバッシングも起こっています。言うまでもなく、性教育は、それぞれの国の教育制度のあり方に大きく左右され、それはつまり、その国の政治的課題を反映してもいます。

本シンポジウムでは、それぞれの性教育実践を単に「知る」だけでなく、その背景にある、政治的、社会的課題について掘り下げることで、包括的セクシュアリティ教育の実現に向けた課題について深めていくことを目指します。また、今回の韓国・中国で終わるのではなく、国際的な視点から性教育について学習する機会を発展させるスタートにしたいと思っています。たくさんの方々ご参加をお待ちしています。

講演者（登壇順）

イ・ミョンファ (Lee Myunghwa 이명화) さん

AHA! (ソウル市立青少年性文化センター長) ・社会教育における性教育

ウ・オギョン (Woo Okyong 우옥영) さん

社団法人保健教育フォーラム理事長 ・学校教育における性教育

劉文利 (Liu Wenli) さん

北京師範大学教授 ・『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』改訂関係者協議会参加メンバー

方剛 (Fang Gang) さん

エンパワーメント型性教育講師チームリーダー ・中国性教育専門家



今回の企画では、登壇者によるそれぞれの性教育実践への取り組みについてお話いただく動画に加え、韓国・中国のジェンダー・セクシュアリティをめぐる社会状況について学ぶ動画を7月より配信（約1ヶ月間を予定）します。視聴者から、それに対する質問を出していただき、8月28日には、登壇者の方々にリアルタイムでお答えいただき交流する時間をつくります。

本シンポジウムに関連する『季刊セクシュアリティ』106号も是非併せてお読みください！

主催：一般社団法人“人間と性”教育研究協議会
HP (QRコード) : <https://www.seikyokyo.org/>